

赤坂見附駅周辺 まちづくりニュース

Vol. 2
令和8年3月

発行：港区 

赤坂見附駅周辺のまちづくりに関する勉強会（第1回）を開催しました

赤坂見附駅周辺を含む、まちの将来像や方向性を示すものとして「赤坂地域まちづくり構想（地元案）」や「赤坂中地区まちづくりガイドライン（港区）」があります。

これらに描かれている「まちの将来像」の実現に向けた検討を行うため、赤坂見附駅周辺のまちづくりに関する勉強会（第1回）を開催いたしました。

まちづくり勉強会（第1回）の開催概要

右図範囲の町会、商店会を対象にご案内し、
2日間で6名の方にご参加いただきました。

開催日時：令和8年1月27日(火) 18:00～19:30

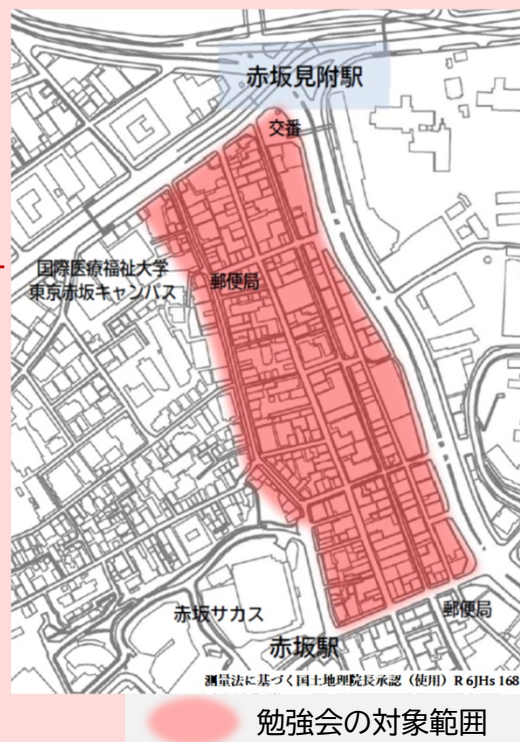
令和8年1月29日(木) 14:00～15:30

開催場所：赤坂区民センター 5階 研修室

当日は、まちづくり勉強会の目的とともに、勉強会の対象範囲である赤坂見附駅周辺の今までの歩み、現状とこれからについて説明し、アンケート調査結果をもとに、参加者のご興味・ご関心について意見交換をさせていただきました。

今後の予定について

第2回まちづくり勉強会を4月～7月頃に開催する予定です。基礎調査やアンケート調査結果をもとに、他の都市の事例を学びながら、ワークショップ形式の意見交換を実施し、まちの将来像の実現に向けた具体策を検討します。



まちづくりの
機運醸成

勉強会

勉強会

まちづくりの
ポイント整理

アンケート結果

勉強会意見

地域の意向をふまえ
まちづくりの実践へ

ルールづくりなど
具体策の検討

当日の参加者による主なご意見は裏面にまとめています。



当日の主なご意見

土地利用・活用

- 赤坂見附駅周辺には大きな空間や拠点となるようなビルがなく、小規模なビルが多い。
- 他の都市で面白いまちづくりや事例があるのであれば生かせるとよい。今後の勉強会でも知りたい。
- エリア内には広場が少ない。今ある駅前広場は使いにくいいため、使いやすい広場になってほしい。
- 所有するビルが建替えの時期を迎えていても、建設費の高騰が建替えのネックになっている。共同化すれば可能性はあるかもしれないが、土地をまとめるのは大変。
- 容積率や斜線制限を緩和することで、耐震性が確保されるのであれば、防災の意義もあり、将来的に綺麗で安全な街並みになると思う。

商業環境

- 居住者として、食品スーパーや生鮮食品を取り扱う店舗が少なく、日用品の購入に困っている。
- 昔は日用品の販売店もあり、3つの商店街にそれぞれ役割があった。しかし、貸しビルを建てて転出してしまったり、建築用途によって銀行が融資の判断をした結果、個性的な店舗が消失してしまった。
- 個性的な店舗が魅力だが、どうしてもビルオーナーとしては経営者の視点となってしまう。
- 商店会や町会がビルオーナーを把握することが難しくなっている。今後、ネットワークコミュニティとして、情報交換や働きかけができるような方法があるとよい。

道路・交通

- 日中・夜間を問わず路上駐車が多く、通行の妨げとなっている。何か対策があるとよい。
- 来街者に、駅周辺だけでなく、まちを周遊してもらうには、まちの魅力で引き止めなくてはいけない。
- 東西に延びる私道は、看板や客引きなどが無法地帯になっており、きれいに舗装されていない状態である。
- 私道の幅を狭くしてまで建物を建てているところがあり、不便になったと感じる。

地域コミュニティ・お祭り

- 町会が祭礼で駅前広場を使用しているが、使い勝手が悪く、苦勞しているようである。
- 商店街にビルができたが、ビルの広場は、町会が許可をもらって、被災時の集合場所になるよう活用させてもらっている。

お知らせコーナー

- ❖令和7年12月に、赤坂見附駅周辺にお住まいの方、土地や建物所有者、テナント営業者を対象にアンケートを行いました。ご回答いただき、誠にありがとうございました。アンケートの結果は今後のまちづくりの検討に活用いたします。
- ❖次回は4月～7月に第2回まちづくり勉強会の開催を予定しています。日時が決まりましたらまた皆様にちらし等でご案内いたします。



赤坂見附駅周辺のまちづくりや、勉強会についてご質問、ご意見などございましたら、右記のお問合せ先までご連絡ください。



港区 街づくり支援部 都市計画課
〔TEL〕 03-3578-2204